

「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」に係る質問事項及び回答

資料3

番号	市町村名	件名	内容	回答
1	郡山市	人口ビジョン、総合戦略の策定スケジュールについて	県の人口ビジョン及び総合戦略の策定に関し、現在想定しているスケジュールをお示し願いたい。 また、県において、市町村における策定スケジュールをどのように想定しているか。	県分は、平成27年10月頃を目途に策定する予定である。 市町村は、国及び県の動きを適宜参考にするなどしながら進めていただきたい。 ただし、国の説明によると、遅くとも平成27年度中に策定することが想定されている。
2	郡山市	戦略等策定に係る予算について	地方人口ビジョン、総合戦略策定において、市町村はどのような予算を措置すべきか。 市町村における予算措置に関する指導・助言等を行う考えはあるか。	原則として各市町村において独自に判断していただきたいが、個別の相談があれば応じる。 なお、県では有識者会議、地域からの意見聴取、フォーラムの開催などの予算化を検討している。
3	郡山市	市町村に対する指導・助言について	県において、市町村に対し、人口の推計に当たっての合計特殊出生率や純移動率の見込み方等に関する指導、助言を行う考えはあるか。	市町村からの照会、相談に対してはしっかりと対応していく考えである。
4	郡山市	地域間連携について	平成26年10月29日付け26企調第881号で送付された「資料1 国の取り組み状況について」の6ページ最下段に総合戦略の趣旨のうち、政策分野ごとの取り組み例として「地域間連携」が示されているが、県として「地域連携」すべき自治体の枠組みを示すなど、自治体間の調整を行う考えはあるか。	市町村の自主的・主体的な判断・取組を尊重しつつ、市町村が他市町村と広域連携の枠組みを選択しようとする場合、必要に応じて県が関係市町村間の調整や支援をすることとしている。
5	郡山市	将来推計人口の県と市町村の合致について	各市町村が推計した将来人口の合計と、県が推計した将来人口は合致させるのか。	人口推計の考え方や方法は、県と市町村で協議、調整を行いながら進めていくが、その将来展望は、それぞれの考え方に基づいて行うものである。よって、県と市町村とで推計結果の合計が合致しないことも考えられる。
6	いわき市	地方人口ビジョンの策定について	地方人口ビジョンについては、福島県で県内市町村分も含めて策定するのであれば、その結果を提供していただきたい。	市町村からの照会、相談に対してはしっかりと対応していく考えであり、県の人口ビジョンは公表することとなっている。

番号	市町村名	件名	内容	回答
7	白河市	県の策定スケジュールについて	県の地方人口ビジョン及び総合戦略の策定スケジュールや、市町村との協議の場の設定予定について伺いたい。	県分は、平成27年10月頃を目途に策定する予定である。 市町村との協議や意見交換の場については、担当課長会議を始めとして随時設けてまいりたい。
8	白河市	人口動向分析等の基礎作業の事務量について	人口動向分析等の基礎作業（グラフの作成、人口動向の背景・要因の分析等）について、どの程度の事務量を想定すべきか。業者委託等も含めて検討すべき事務量となるのか。	県においては、人口動向分析等の基礎作業は自前で実施する。なお、県民の意識調査等は委託等も含めて検討している。
9	須賀川市	地方人口ビジョン、総合戦略の策定について	「地方人口ビジョン」及び総合戦略を策定するに当たって使用する人口動向分析手法については、同じ手法を使い機械的に策定する方が各自治体の負担にならず公平な指針となると思うがいかがか。 また、総合戦略策定について、具体的な戦略にならないと思うが、どのように独自色を盛り込めばよいのか。	人口動向分析は、一定の基準に沿って行うものである。 総合戦略は、人口ビジョンの内容を踏まえ、それぞれに特色あるものになると考えている。 県としては、随時相談等に応じていくこととする。
10	伊達市	市町村総合計画との関連性について	本市においては現在第2次総合計画を策定中である。 今後示される国の「長期ビジョン」「総合戦略」を踏まえて総合計画に盛り込むことで「地方版総合戦略」に替えることは可能か？ (地方版総合戦略を策定する場合、現在策定中の総合計画と同様のものになってしまう恐れがあり、無駄な作業・暇・費用がかかることを懸念)	地方版総合戦略は、必要事項を備えていることを要する。 なお、策定に係る詳細については現段階では不明であるので、随時情報収集に努め、お知らせしてまいりたい。
11	川俣町	震災復興等の関係	本町においては、東日本大震災からの復旧・復興と当該戦略・方針等が密接に関係すると考えます。今なお、震災の影響下にあり、避難者（受け入れを含む）への対応を優先している中、策定を避難解除後まで延期してよいものなのか、または、復興計画等に必要事項を盛り込むことで、総合戦略を策定したものとして取り扱ってよいものなのか、復興との関係についてお聞かせください。	地方版総合戦略は、必要事項を備えていることを要する。 また、策定を避難解除後まで延期した場合の影響については、現段階では不明である。 随時情報収集に努め、お知らせしてまいりたい。

番号	市町村名	件名	内容	回答
12	南会津町	県の総合戦略策定について	県はどのようなスケジュールで策定を進められるのでしょうか。市町村が先行しても問題ないのでしょうか。（国への質問の回答では同時並行的で構わないとあるが、福島県の考えは？）	県分は、平成27年10月頃を目途に策定する予定である。 県と市町村とで適宜連携を図る考えである（法律上は市町村は国及び県の総合戦略を勘案して定めるとされている。）。
13	南会津町	新交付金について	政府は2014年度補正でも対応するようですが、地方版総合戦略との関係はどうなるのでしょうか。	現段階で補正予算に係る詳細な情報はない。随時情報収集に努め、お知らせしてまいりたい。
14	南会津町	地方人口ビジョン等担当職員の研修会の開催について	国への質問の回答にあるように、「人口動向分析等を行える職員を確保し育成することが重要」と考えますが、県で実務研修会のようなものを計画する考えはあるのでしょうか。	市町村からの照会、相談に対してはしっかりと対応していく考えである。
15	三春町	既存の市町村総合計画や人口減少対策個別計画と地方人口ビジョン及び総合戦略の関係	多くの市町村では、総合計画等において人口見通しを掲げ、人口減少対策の施策を掲げているところである。内容的に、地方人口ビジョン及び総合戦略と重複すると思われるし、新たに計画を策定する労力を既存の人口減少対策に向けるべきと思われる。以上のような考え方から、地方人口ビジョン及び総合戦略の策定を省略、または、既存の総合計画・人口減少対策個別計画を修正することにより対応してよいか。 また、地方人口ビジョン及び総合戦略の策定を省略した場合に、地方創生に係る新たな交付金の活用に支障をきたすか伺いたい。	地方版総合戦略は、必要事項を備えていることを要する。 地方人口ビジョン及び総合戦略の策定を省略した場合の新たな交付金の活用が生じる影響については、現段階においては明らかになっていない。 随時情報収集に努め、お知らせしてまいりたい。
16	富岡町	避難指示区域内の人口ビジョンについて	別立てで作成すべきと考える。 一方で、人口推計自体難しい状況であり、どの段階で、どのレベルの推計を、単一町村単位なのか郡単位で作るのかなど、全体で詰めるべき要件が多いように思われる。 一度、県全体の中に双葉郡の人口をどう位置づけるのか、話し合いの場が欲しい。	避難指示区域の人口推計は、現状において極めて困難であり、日本創成会議及び社人研でも行っていない。県としては、国と協議、調整しながら進めていきたい。